

<p>【技術の名称】 フェイルセーフシーリング（曲面天井用） -大林組天井落下防止構法-</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第18-02号 性能証明発効日：2018年6月7日</p> <p>【取得者】 株式会社大林組</p>
---	---

【技術の概要】

本技術「フェイルセーフシーリング（曲面天井用）」（以下、FSC（曲面天井用）と称する）は、既存吊り天井（傾斜角或いは接線傾斜角が 0～90° までの平板天井および曲面天井）の天井板下面にネット状の部材を設置することによって、既存吊り天井の落下を防止する構法である。本技術は、本技術を適用する天井面構成部材等に追加される部材、すなわち、添えボルト、添えボルト取付金物、傾斜用ジョイント、傾斜プレート、貫通ボルト、フラットバー、ネット等から構成され、既存吊り天井の吊りボルト、または新設された吊りボルトによって支持される。FSC（曲面天井用）は、「フラットバー+ネットタイプ」のみを適用範囲とし、性能証明第 15-07 号の FSC ならびに同第 16-27 号の FSC（傾斜天井用）にある「ストリングタイプ」は適用範囲外とする。

【技術開発の趣旨】

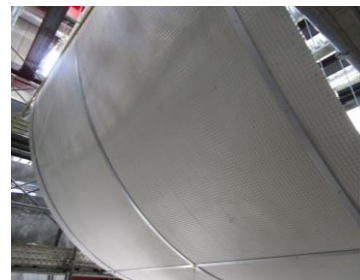
本技術は、落下しようとする天井材を一時的に保持することを目的としており、本技術を用いることによって地震時における当該施設利用者の避難時間、避難空間を確保することが可能となる。

【性能証明の内容】

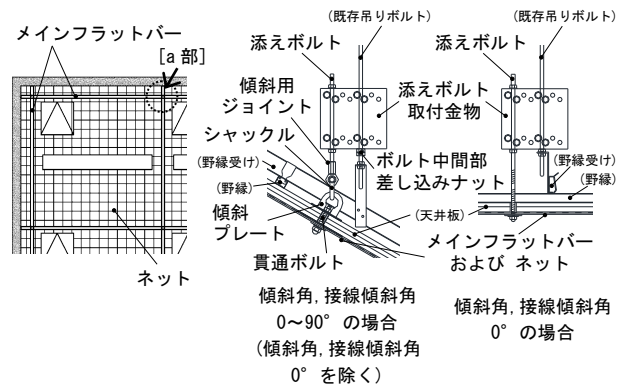
本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。
 申込者が提案する「フェイルセーフシーリング（曲面天井用） 設計要領」および「フェイルセーフシーリング（曲面天井用） 施工要領」に従って設計・施工された天井落下防止措置は、天井落下時の衝撃荷重に対して必要な耐力を有する。



平板天井（傾斜角 0～90°）
 [独立した垂直壁は適用範囲外]



曲面天井（接線傾斜角 0～90°）



傾斜角、接線傾斜角 0～90° の場合
 (傾斜角、接線傾斜角 0° を除く)

傾斜角、接線傾斜角 0° の場合

[天井面見上] [a部詳細]
 本技術（フラットバー+ネットタイプ）
 の外観イメージと構成部材

【本技術の問合せ先】

株式会社大林組
 〒204-8558 東京都清瀬市下清戸 4-640

担当者：奥田浩文
 TEL：042-495-1013

E-mail：okuda.hirofumi@obayashi.co.jp
 FAX：042-495-0904